

# 地域づくり協議会だより

発行日：令和4年 1月 1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部  
一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

原稿募集中



## 新年を迎えて

大和町連区地域づくり協議会 会長 岩田 進

新年明けましておめでとうございます。大和町連区の皆様は、未来に向けて大きな希望に満々と輝かしい新春お迎えのこととお慶び申し上げます。安全な町づくりの推進に格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、令和3年4月1日に「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、自転車乗車時のヘルメットを着用する努力目標と自転車損害賠償責任保険などの義務化となりました。子ども達だけでなく大人もヘルメットの着用に努め、被害の重大化を避けましょう。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



大和町連区地域づくり協議会役員

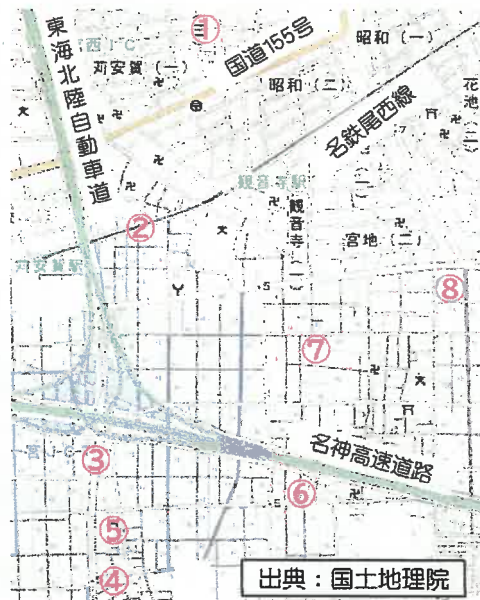
令和3年度

## 大和町連区歩こう大会 体育レクリエーション部 部長 森 幸夫

澄み渡る秋空の中、公民館主催の「歩こう大会」を11月3日(水)に、参加者の親睦と健康増進を目的に実施しました。今年も新型コロナ禍、少し明るさが見えつつある中、300名の参加を頂き、大和公民館をスタートしました。最初に、観音寺駅へ向かい新しく開設された一宮稲沢北インターへ、西尾張中央道の歩道橋を渡りながら眼下に眺めた東海北陸道は、まさに新発見できた素晴らしい景色でした。

その後、のどかな田園風景の中を歩き北高井緑道を散策して、北高井公民館にて、ドリンクで喉を潤し休みました。まさに、各所の誘導員の方々に見守られ安全に旧東洋ゴルフ場横を通り、6.2Kmを歩き公民館にゴールしました。

完歩賞に入浴剤、参加賞にハンドソープなど日用品の袋詰めをお持ち帰りいただきました。ご参加頂きました皆さんに心からお礼申し上げます。



出典：国土地理院



①大和公民館



②一部高架となる尾西線



③東海北陸道



④北高井緑道



⑤北高井公民館



⑥一宮市南部水源



⑦実りの秋



⑧旧ゴルフ場跡

## 今年も愛の手作り雑巾を学校などへ寄贈

大和老人クラブ連合会 女性部長 玉田 育子

大和老連は、毎年会員による手作り雑巾を大和町連区の小中学校など10ヶ所へお贈りしております。今年も予め会員にお願いしておりましたが、コロナ禍でもあり集まりが悪いのではないかと心配しておりました。しかし、心配もよそに1,800枚もの雑巾が集まりました。

10月14日、役員が手分けしてお持ちしたところ、大変感謝されお受け取りいただきました。ある学校からは「心のこもった雑巾は、日常の清掃活動・部活動の用具などの清拭に使わせて頂きます。」と、お礼のお便りを頂きました。大和老連の会員の皆様、来年もよろしくお願いたします。



# ひとり暮らし老人ふれあいの集い


期日:11月15・16日 場所:ファッションデザインセンター

社会福祉協議会大和支会では、民生児童委員の協力を得て、35年前から一人住まいの高齢の方と地域の皆さんとのふれあいの場(昨年中止)を設けています。

今年は、「マジックショー」を鑑賞し、皆さんを不思議の世界にお誘いする内容となりました。顔なじみの方に会えて喜び合った、久々に笑顔を取り戻した等、嬉しい声を多くいただきました。

5年程前より多くの町内に「ふれあいサロン」も立ち上がり、親交を重ねる機会も増えています。サロンにも行かれ、親しみあふれる大和町連区を皆さんと共に育てて行きたいものです。

日程例  
 午前8時45分集合場所:旧学習センター  
 ↓バス ●健康保険証持参 ●マスク着用  
 ↓古宮公園  
 ↓織立公園  
 午前9時30分ごろ到着  
 演目:マジックショー  
 午前11時10分出発  
 ↓バス



## 花池ふれあいサロン

花池公民館 第4月曜日  
PM1:30~3:30

取材日:令和3年3月22日  
 参加者:15名+講師1名  
 +ボランティア5名

- ・軽い体操、切り絵(令和3年干支のうし)
- ・昨年11月に予定していましたが、コロナ感染拡大のため延期していた内容です。



## 北高井ふれあいサロン

代表:石原京子  
 旧成道寺集会所 第2水曜日 PM1:30~3:30

取材日:令和3年2月10日

この日は、3月3日の桃の節句をお祝いするため、おひな様の貼り絵に挑戦しました。細かくパーツを切ってあったものを色紙に貼っていきました。(見本をみながら)参加者の中には、「私は不器用だから・・・」とか、「目がよく見えない・・・」などの声がありましたが、作品に集中し会話も盛りあがりました。全員最後まででき、かわいいおひな様となりました。



「マジシャン・トミー」



## 特集 子ども会

子ども会とは、同じ地域に住む子どもを中心とする異年齢集団で、レク、スポーツ、文化、社会奉仕などの活動を通し、学校や家庭では体験できない仲間づくりをすすめ、子どもの社会性や自主性を育む団体のことです。子どもの育ちの大切な場となっている子ども会を紹介しています。

### 毛受東子ども会

- ・78人 (男子40人 女子38人)
- ・「ドッチビー大会、地域花壇植替え、ボーリング大会、お楽しみ会など」

毛受東子ども会は、人数が多いので一つ一つの行事がとても笑顔の絶えない子ども会です。

同学年ばかりでなく上級生が下級生のお世話をしてくれたりして役員も楽しく活動しています。

毛受東子ども会の良いところは、何ととっても人数の多いところです。役員の方々は大変ですが、ドッチビーやお楽しみ会など、盛り上がります。笑顔がたくさんでみんながさらに楽しくなります。

### 苅安賀駅前北子ども会

- ・12人 (男子4人 女子8人)
- ・「ボーリング大会」

昨年に続き、コロナ禍の中、ボーリング大会を開催しました。少人数の子ども会ですが、参加した子どもたちはとても楽しそうにしていました。活動を通して他学年との交流の場にもなるのでよかったと思います。子ども会の行事に参加されたお子さんは、楽しそうに参加してくれて、親御さんも協力してくれます。

